

2 年学年だより

吹田市立第二中学校 第二学年

平成 26 (2014) 年 10月2日 発行 No.20

御嶽山噴火 死者47人 戦後最悪



今朝の新聞の一面です。最近では連日、御嶽山噴火に関するニュースが新聞やニュースのトップでとりあげられています。

テスト勉強や教室での授業も「勉強」ですが、世の中で起こっていることを通じて、それを一つ「自分なりに深めてみる」「疑問に思ったことを調べてみる」というのも勉強のひとつです。むしろ教室で受け身的に教えられる授業の内容はスッと頭から消えていくかもしれないませんが、自ら興味をもって調べた情報は自分の血肉となりなかなか消えません。それこそが真の勉強と言えるかもしれませんね。ひょっとするとその延長線上にあなたが一生をかけて働く仕事があるかもしれませんよ。

以下は学研サイエンスキッズのHPより抜粋です。

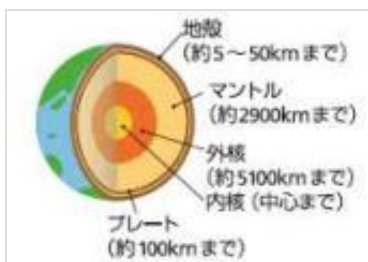
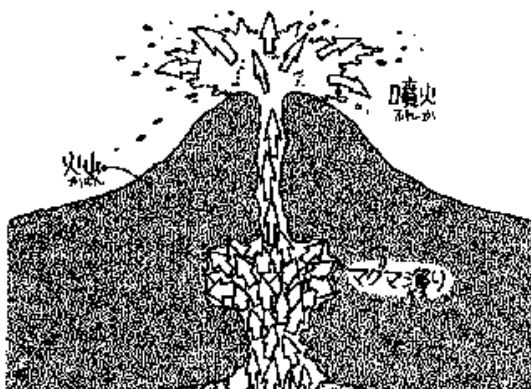
火山はどうしてふん火するの

火山が噴火するのは、地面の下でマグマが作られているからです。地下の深いところで作られたマグマは、いき場所がなく、だんだんと地面近くに集まってきます。そして、たくさんのマグマが1か所に集まると、そのうち地面の上におしだされてしまうのです。これが火山の噴火というわけです。

火山の噴火というと、爆発的（ばくはつてき）なものばかりだと思っているかもしれませんが、じつはいろいろあります。火山の噴火のしかたは、マグマのねばりけによって決まるのです。

ねばっこいマグマの火山は、ドカーンと爆発することが多く、島原の雲仙岳や、桜島、浅間山などがこのパターンの噴火です。

反対に、水のようにさらさらしているマグマの火山は、川のようにどろどろと流れるだけで、あまり大きな爆発はおこしません。このタイプは、ハワイのキラウエア火山や伊豆大島の火山などです。



あの富士山も「活火山」？！



11月の富士山 (山梨県)

日本は火山が多い国だ。「活火山」とよばれる火山が、日本には108もある。

活火山とは、だいたい過去1万年以内に噴火したことのある火山が、現在火山ガスが地表から吹き出している火山のことをさしている。

過去1万年というと、ものすごい長い時間のような気がするけど、

火山の寿命は約50万年から100万年と言われているから、1万年はそれほど長い時間じゃないんだ。

実は、あの美しい姿で有名な富士山も、長い間噴火していないけれど「活火山」だ。生まれてからまだ「10万年」しかたっていない、若い火山なんだよ。

富士山は、1707年（江戸時代 宝永4年）に大噴火を起こしている。横浜でも火山灰が10cmもつもったという、すごい噴火だったんだって。その後は静かだけれど、2000年と2001年には「低周波地震」という、火山の活動をしめす小さな地震がたくさんあって、みんなを心配させた（今は静かになっているよ）。

「火山」ってなに？ どうして噴火するの？



アメリカ ハワイのキラウエア火山

さて、火山とはいったいなんだろう。火山は、「噴火」によってできた山のこと。噴火とは、火山の火口から、火山灰や溶岩（ようがん）などが吹き出すことだ。

何度も噴火して、大量の溶岩や噴火で飛ばされた岩がふりつもると、富士山のような、えんすい形の美しい山が生まれる（「成層火山」っていうよ）。

地層が動いてもりあがる「山」（ヒマラヤ山脈のエベレストなど）とは、でき方がちがうんだ。

じゃあ、なぜ噴火するんだろう。

地球の内部は、外側から、地殻（ちかく＝地表のかたい岩の部分）・マントル（コアと地殻の間にある部分）・コア（中心部分）、という3つの部分に分けられる。

マントルは温度が高い岩でできているんだけど、その一部が溶（と）けて「マグマ」になる。液体のマグマは、地面のさけめをぬって地表に向かってあがってくるんだ。そして地下にいったんたまって、「マグマだまり」を作る。どんどんマグマがたまってくると、マグマの圧力が上がり、これに地面がたえきれなくなって、外に吹き出す。それが「噴火」なんだ。

溶岩は、噴火によって地表に出たマグマのことだよ。

何か「〇〇ってどうなんだろう？」って感じたことがあれば調べてみると結構面白いよ。
たとえば
「大阪って火山はあるのかな？」
「今回の噴火って予測していた人はいたのかな？」
「自衛隊が救助にいらっているみたいだけど、自衛隊って戦争から国を守るのが仕事じゃないの？」
先生は調べてみたけど「へえ～」がいっぱいありました。

最後に今回被災された方に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。